2011

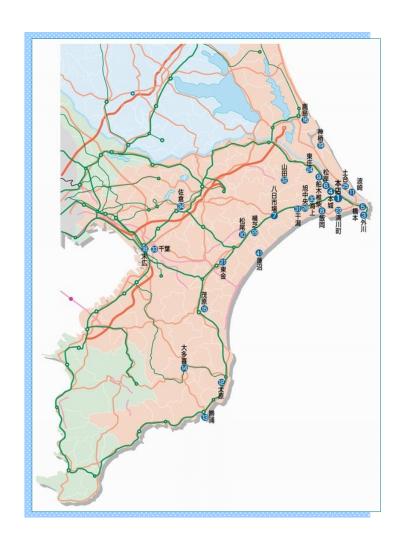
4月号

ちょうししんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory





銚子信用金庫

1. 概 況

全体の景況感(全29店舗)

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	12	17
今後3か月程度の見通し	0	10	19

【漁 業】

銚子港の平成23年3月の総水揚数量は14,181トンで前年同月比+4,194トンとなった。総水揚金額は1,313百万円で前年同月比+1百万円の増加となった。イワシの水揚数量増加により前年同月比、数量・金額ともに増加した。また、前月比については総水揚数量▲2,381トン、総水揚金額▲230百万円とともに減少した。要因として、東日本大震災後にほとんど出漁できず、かつ福島原発事故による放射性物質の海洋汚染が懸念され、魚価が下落したことが背景にある。

【農業】

銚子地区のキャベツ・ダイコンの価格相場はキャベツが1箱($10 \log$)730円~920円程度、ダイコンについては1箱($10 \log$)420円~630円程度で取引された。前月と比較してキャベツは3割強値を下げており、ダイコンについても2割強値を下げて取引された。前年同月の価格相場と比較してキャベツは、4割弱値を下げて取引されており、ダイコンについても2割弱値を下げて取引された。

【商業】

各地域において、震災の影響は深刻であり景気は急激に厳しい状況になっている。一部の大型量販店では店舗の復旧に時間を要し、再開後も計画停電で休業や営業時間の短縮を余儀なくされており、客数の落込みが否めない。地元商店街も被害は甚大で売上高は減少傾向にあり、春先需要が見込まれるこの時期に、消費の自粛ムードに拍車がかかっているのは大きな痛手となった。また、原油をはじめ原材料価格は、今後一段の上昇が見込まれており、先行きへの懸念を訴える声も多い。

【建設業】

平成23年2月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で21,213百万円 (前年同月比▲5,996百万円)、茨城県は12,920百万円(前年同月比+2,189百万円)となった。また、前月(1月)対比して千葉県は10,954百万円、茨城県は5,832百万円の増加となった。

【観光業】

3月は各地域ともに原発事故の影響で旅行マインドが低下し、宿泊予約などのキャンセルが相次いだ。3連休および春休みとなる後半は、家族・団体・学生スポーツ関連の宿泊客から、送別会・子供会などの予約でいっぱいであったため大打撃となった。

<業種別天気図>

全 体	漁業	水産加工業	農業	商業
建設業	観光業	不動産業	養豚業	自 動 車

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



















2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の平成23年3月の総水揚数量は14,181トンで前年同月比+4,194トンとなった。 総水揚金額は1,313百万円で前年同月比+1百万円の増加となった。イワシの水揚数量増加により前年同月比、数量・金額ともに増加した。また、前月比については総水揚数量▲2,381トン、総水揚金額▲230百万円とともに減少した。要因として、東日本大震災後にほとんど出漁できず、かつ福島原発事故による放射性物質の海洋汚染が懸念され、魚価が下落したことが背景にある。

波崎港では、震災により漁港ならびに漁船に大きな被害があり、巻き網船団4社のうち3社で各1隻づつ転覆沈没となってしまった。魚価は前月対比で多少良かったが震災前の価格によるものであり、震災以降は茨城産が敬遠されている傾向から仲買人の買い控えも続いており厳しい状況にある。

勝浦港では、総水揚数量は1,255トンで総水揚金額542百万円となった。前年同月比ではカツオの水揚減少により、総水揚数量・金額ともに減少した。また、前月対比ではカツオの水揚増加により、総水揚数量+199トン、総水揚金額+30百万と数量・金額ともに増加した。

水産加工業については、原発事故による不安感から銚子市内の中国人研習生が大量に帰国し、労働力の低下を招いている。一方、塩干物の受注が急増しており、原料在庫を保有し、かつ関東近郊の量販店と直接取引している業者は生産が間に合わない状況となった。

<u>銚子魚市場水揚高</u>

銚子市漁業協同組合調べ

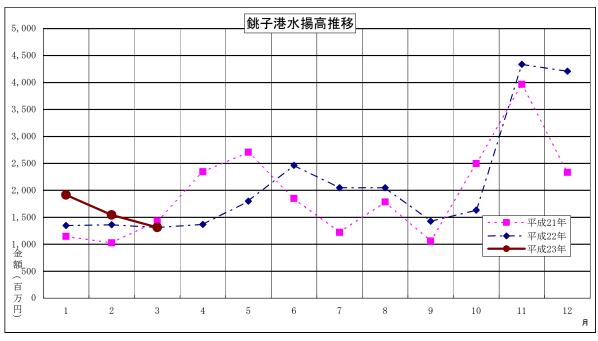
区分		数量(トン)		金額(千円)			
種類	H23年3月	H22年3月	前年同月比	H23年3月	H22年3月	前年同月比	
鰯	11,662	5,825	5,837	557,522	233,363	324,159	
鯖	1,085	153	932	88,679	16,981	71,698	
鯵	0	1,421	▲ 1,421	0	103,405	▲ 103,405	
鰹▪鮪	1,016	2,116	▲ 1,100	457,025	664,433	▲ 207,408	
(内鰹一本釣)	0	0	0	0	0	0	
秋刀魚	0	0	0	0	0	0	
底曳	208	253	▲ 45	114,363	193,206	▲ 78,843	
その他	210	219	A 9	95,928	101,259	▲ 5,331	
合計	14,181	9,987	4,194	1,313,517	1,312,647	870	

前月比	数量	85.62%
的万比	金額	85.06%
前年同月比	数量	141.99%
即平四万比	金額	100.07%





	H23年3月	H23年2月	H22年3月
鰯	8日	10日	11日
鯖	4日	10日	1日
鯵	0日	0日	8日
鰹・鮪	24日	23日	24日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	15日	19日	22日
その他	24日	23日	26日



農業

銚子地区のキャベツ・ダイコンの価格相場はキャベツが1箱($10 \log$)730円~920円程度、ダイコンについては1箱($10 \log$)420円~630円程度で取引された。前月と比較してキャベツは3割強値を下げており、ダイコンについても2割強値を下げて取引された。前年同月の価格相場と比較してキャベツは、4割弱値を下げて取引されており、ダイコンについても2割弱値を下げて取引された。

波崎地区のピーマン出荷量は前年の半分程度まで落ち込み、B級品にいたっては引き取ってもらえず、廃棄処分にせざるを得なかった。1袋あたりの価格相場は90円程度で取引され、前年同月と比較して50円程度値を下げており、前月対比では、40円程度値を下げて取引された。

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場はキュウリが1本(等級 秀)5円~20円程度、トマトは1箱(4Kg)500円~1,300円程度で取引された。前月と比較してキュウリは10円程度、トマトは200円程度ともに値を下げて取引された。

海上、飯岡地区の春菊・パセリ・サニーレタス・ハーブ類については、放射性物質の暫定基準値を超えたため、出荷停止または出荷自粛となり一部農家は畑地処分とした。

各地域とも、原発事故の風評被害により取引価格は総じて値を下げており、採算割れから出荷をあきらめた農家もあった。

■ 商 業

各地域において、震災の影響は深刻であり景気は急激に厳しい状況になっている。 一部の大型量販店では店舗の復旧に時間を要し、再開後も計画停電で休業や営業時間 の短縮を余儀なくされており、客数の落込みが否めない。

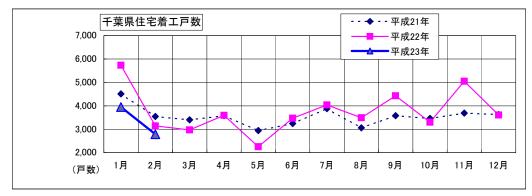
地元商店街も被害は甚大で売上高は減少傾向にあり、春先需要が見込まれるこの時期に消費の自粛ムードに拍車がかかっているのは大きな痛手となった。

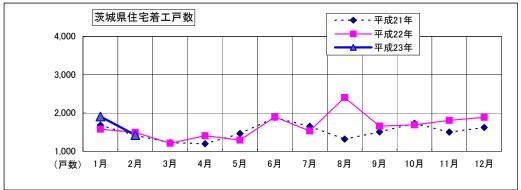
また、原油をはじめ原材料価格は、今後一段の上昇が見込まれており、先行きへの懸念を訴える声も多い。

建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

前月戸数 前々月戸数 増減 千葉県 2,786 3,946 ▲ 1,160 茨城県 1,422 1,909 ▲ 487





平成23年2月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で21,213百万円(前年同月比▲5,996百万円)、茨城県は12,920百万円(前年同月比+2,189百万円)となった。また、前月(1月)対比して千葉県は10,954百万円、茨城県は5,832百万円の増加となった。

公共機関からの受注工事は、千葉県では国・地方の機関からの受注が減少したため、前年同月を下回り、茨城県では、地方の機関からの受注が増加となり前年同月を上回る結果となった。

平成23年2月の住宅着工戸数は、千葉県では2,786戸と前年同月比 \triangle 11.3%(\triangle 356戸)の減少となった。茨城県については、1,422戸で \triangle 4.8%(\triangle 72戸)と減少した。なお、前月(1月)対比については、千葉県で \triangle 1,160件の減少、茨城県でも \triangle 487件の減少となった。

国土交通省統計情報より

■ 観光業

3月は各地域ともに原発事故の影響で旅行マインドが低下し、宿泊予約などのキャンセルが相次いだ。3連休および春休みとなる後半は、家族・団体・学生スポーツ関連の宿泊客から、送別会・子供会などの予約でいっぱいであったため大打撃となった。

飯岡地区の釣り船は、震災で多くの船が津波被災し、廃船も出たが3月26日から 一部稼動した。原発事故による風評被害は出ていない様子であるが、客足はまだ鈍 い。

一方、大原地区の釣り船は、地震の直後に沖合いに避難したため、沈没は2隻の みと被害は最小限であったが、客足は飯岡と同様に鈍い。

■ 不動産業

銚子地区では、一部地域においてアパート建築が若干みられるが、景気の低迷により動きは鈍い。

千葉地区では、不動産業関連業者によると末広街道沿いに外食・物販テナントの建設が予定されている。

■ 養 豚 業・畜 産 業

平成23年3月の東京市場での鶏卵と豚枝肉の卸売価格相場は、鶏卵(Mサイズ)の卸売価格相場が震災で入荷が減ったため、平均217円/kgで前月比+14円/kgと値上がりした。前年同月比についても+40円/kgと6年ぶりの高値となった。

豚枝肉の卸売価格相場は、平均474円/kgで前月比▲23円/kgと値下がりした。前年同月比については+57円/kgと値を上げた。

■ 自動車ディーラー

平成23年3月の千葉県新車登録台数は11,479台で、前年同月比 \triangle 40.75%の減少(\triangle 7,895台)となり、7ヶ月連続で前年同月台数を下回った。また、前月比では \triangle 0.93%の減少(\triangle 108台)となった。

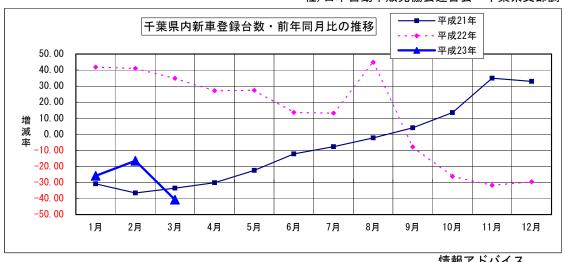
車種市場別の登録台数状況を見ると、乗用車市場全体では9,819台と前年同月比▲ 44.03%(▲7,725台)の減少となった。また、貨物車市場は1,207台の登録台数で前年同月比▲6.00%(▲77台)の減少となった。

占拠率はトヨタが35.3%と高水準を確保しており、次いで2位は、6ヶ月連続でホンダ(20.8%)となり3位は日産(16.4%)となった。

千葉県内新車登録台数状況(軽自動車を除く)

	<u> </u>							<u> </u>	_ P/J_`	<u> </u>						
			当	月	前	月	前	月	比	前	年	同,	月	前	年	比
垂	普	通	4	1,423		5,089		86	6.91%			9,0	48		48	8.88%
乗用	小	型	5	5,396		5,300		101	.81%			8,4	96		63	3.51%
/13	小	計	g	9,819		10,389		94	I.51%		-	17,5	44		55	5.97%
1E	普	通		537		320		167	7.81%			4	68		114	1.74%
貨 物	小	型		670		616		108	3.77%			8	16		82	2.11%
123	小	計	1	1,207		936		128	3.95%			1,2	84		94	1.00%
特	特	殊		372		219		169	9.86%			4	55		81	.76%
殊等	バ	ス		81		43		188	3.37%				91		89	0.01%
等	小	計		453		262		172	2.90%			5	46		82	2.97%
総	合	計	11	1,479		11,587		99	0.07%			19,3	74		59	.25%

社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ



情報アドバイス 千葉トヨタ自動車㈱

3. その他の動向

求 人

有効求人倍率

(単位:倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.74	0.76	▲ 0.02	0.61	0.13
茂原公共職業安定所管内	0.50	0.52	▲ 0.02	0.41	0.09
いすみ公共職業安定所管内	0.75	0.68	0.07	0.59	0.16
成田公共職業安定所管内	0.57	0.59	▲ 0.02	0.56	0.01
佐原公共職業安定所管内	0.40	0.40	0.00	0.40	0.00
千葉県	0.56	0.53	0.03	0.45	0.11
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.66	0.63	0.03	0.49	0.17
茨城県	0.61	0.59	0.02	0.42	0.19

有効求人倍率=有効求人数:有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位: 千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力成田支社管内総電力使用量	395,504	397,179	▲ 1,675

東京電力㈱成田支社調べ

倒産

平成23年(2011年) 3月の負債総額1,000万以上を有する千葉県内企業倒産件数は32件で、前月比で4件増加となった。また、前年同月比では前年と同件数であった。

負債総額は81億円で、前月比19億円の増加となり前年同月比でも34億円の増加となった。3月の負債総額10億円以上の大型倒産は2件であった。

3月11日に東日本大震災が発生し、未曾有の被害を国内にもたらしたが、千葉県内においてもその影響は非常に大きい。湾岸エリアには原料を製造する業者が集積しているが、近代的な高層の工場には震災による損傷を被っている企業もあり、生産ラインが停止している工場もある。そのため県内の製造業者は原料を仕入れられず困惑している企業が確認されている。

倒産会社の従業員数は234名で前月比55名の増加となった。

産業別では「サービス業他」が9件と多く、次いで「卸売業」が7件となった。 負債総額でもは「製造業」が38億円と多く、次いで「卸売業」が19億円と続いた。 原因別では、「業績不振」によるものが23件(構成比71.9%)と多く、次いで「過小 資本」が4件(構成比12.5%)となった。

(東京商エリサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合

銚子商工会議所

株式会社 東京商工リサーチ

国土交通省 統計情報

社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部

千葉トヨタ自動車 株式会社

ハローワーク銚子

ハローワーク茂原

ハローワークいすみ

ハローワーク成田

ハローワーク佐原

ハローワーク常陸鹿嶋

東京電力 株式会社 成田支社

(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査に よるものです。

発 行;銚子信用金庫

編 集;営業推進部 住 所;〒288-8686 銚子市双葉町5-5

電 話; 0479-25-2121

FAX: 0479-24-4591

E-mail; eisui@choshi-shinkin.co.jp URL; http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうししんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長·発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】17,850円(うち消費税850円)

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうししんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報リポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。

改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。

あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律·税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

リポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・リポートと地域版コンサル・リポートをご覧いただけます。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載! みなさまのお申込みをお待ちしています。